

土砂災害防止への取り組み

大雨が降り続けると、がけ崩れ、地すべり、土石流などの災害が起こりやすくなります。こうした災害を最小限にするために、砂防課ではさまざまな取り組みを行っています。取り組みは大きく2つに分かれており、ひとつは工事による対策（ハード対策）、もうひとつは防災訓練などの工事以外による対策（ソフト対策）です。それではそれぞれの対策について具体的に紹介しましょう。

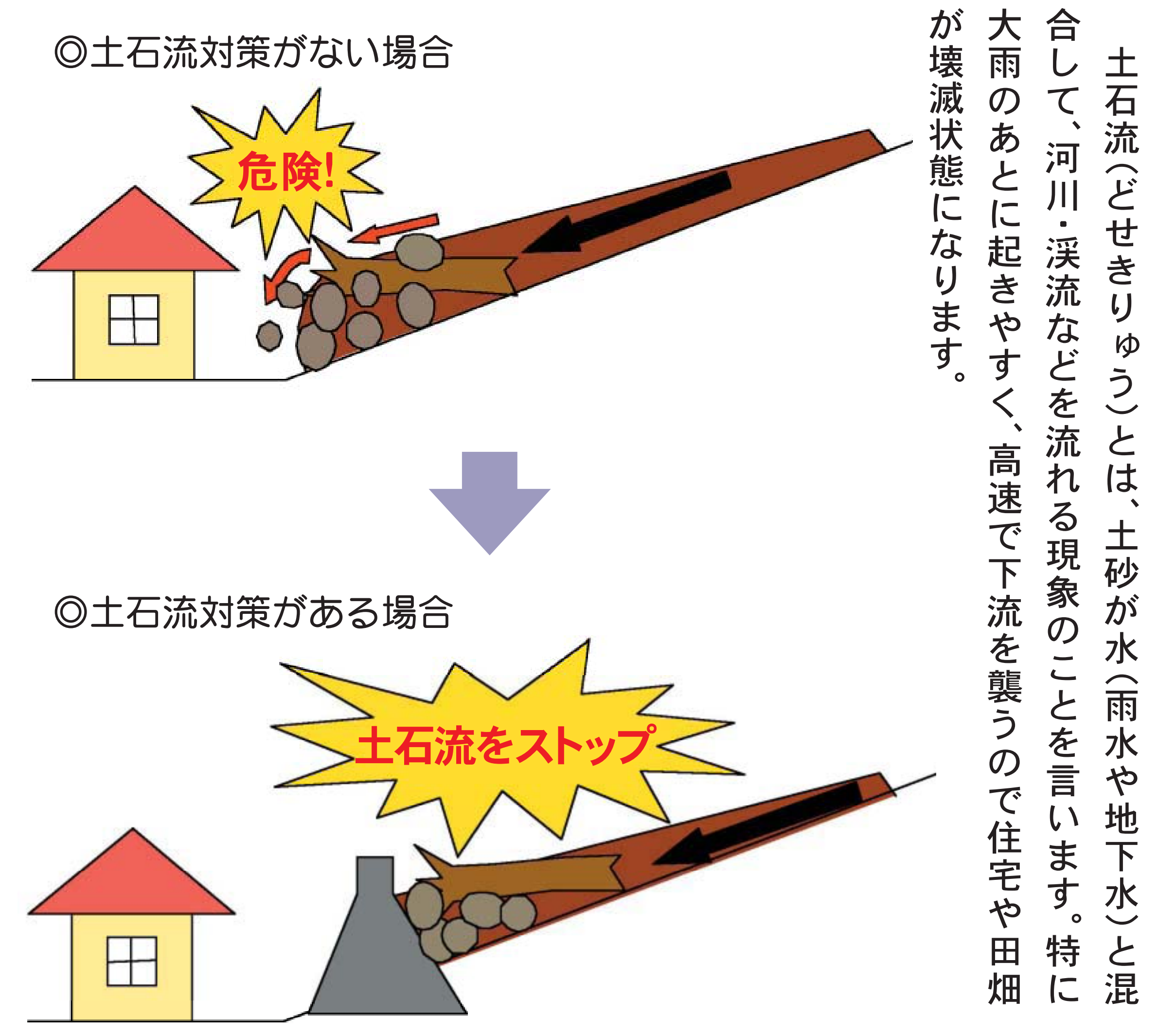


災害には、しっかりと備えましょう！

ハード対策

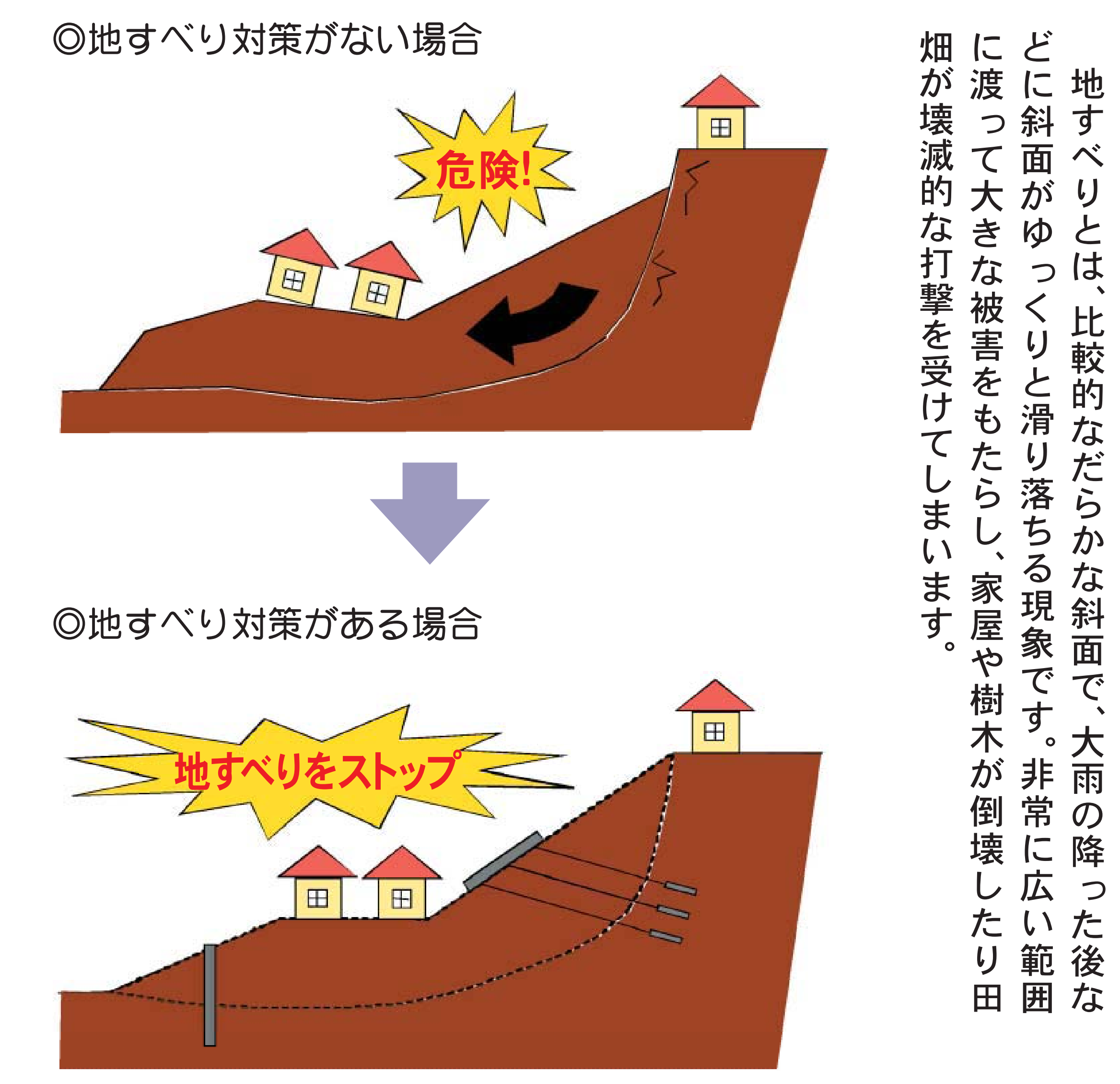
砂防対策

〈土石流から守る対策〉



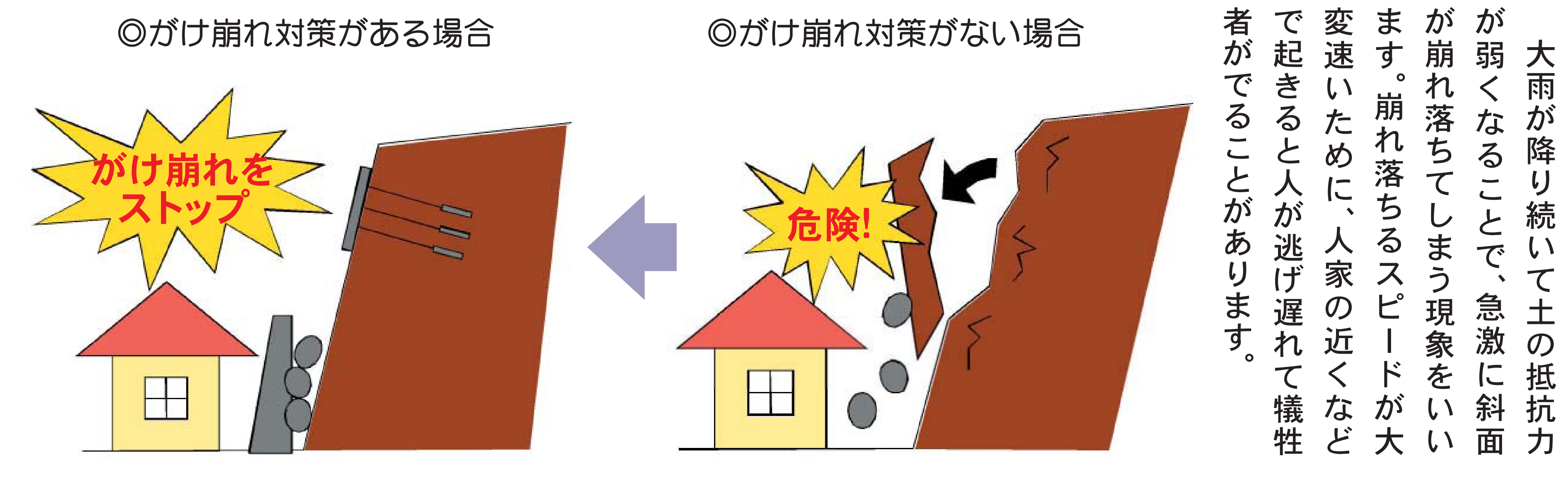
地すべり対策

〈地すべりから守る対策〉



急傾斜地対策

〈がけ崩れから守る対策〉



ソフト対策

土砂災害警戒情報メール配信システム



携帯電話を利用して土砂災害警戒情報を配信します。

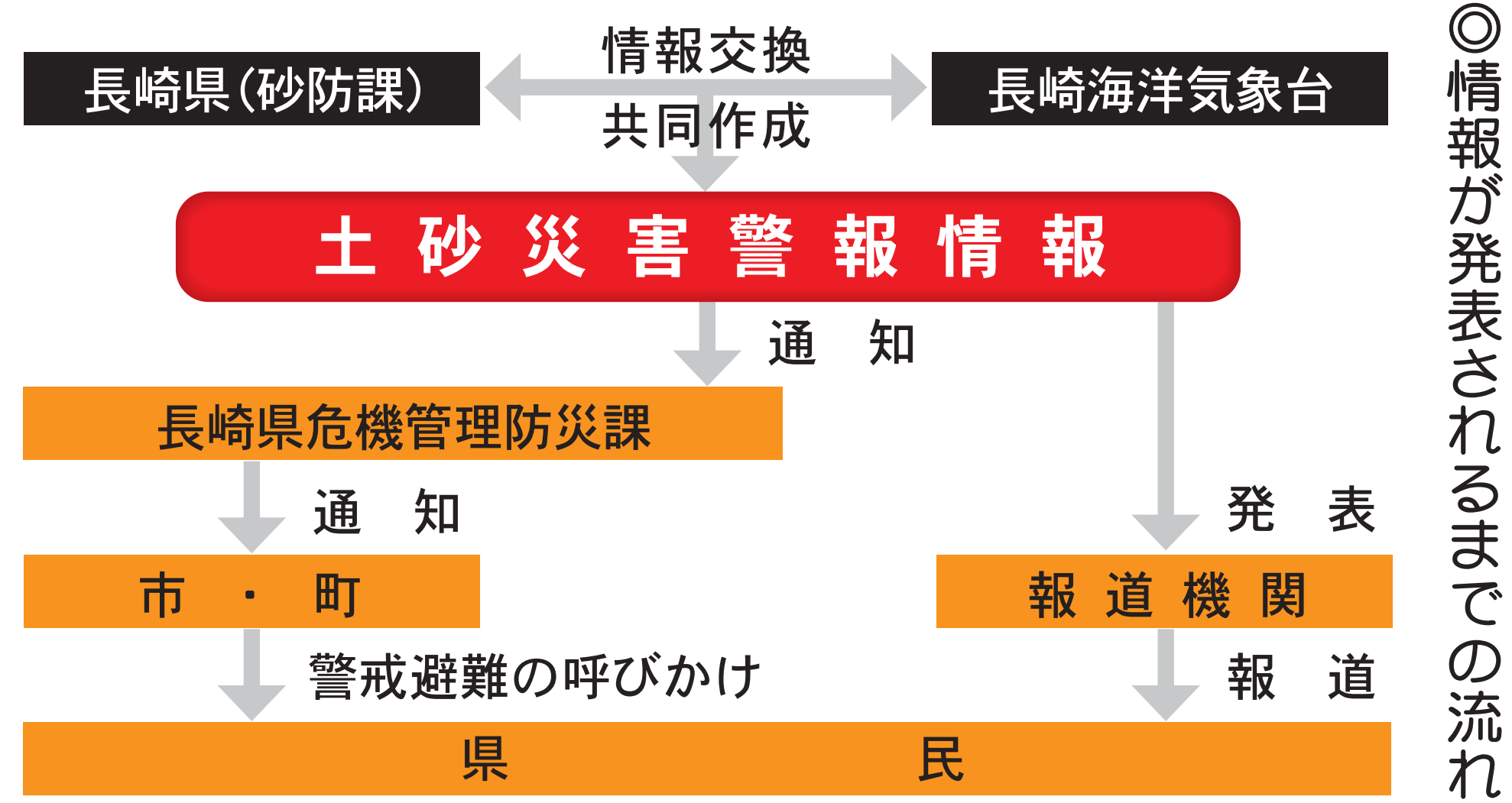
この情報はテレビやラジオから入手できますが、県ではメールで土砂災害警戒情報をお知らせしています。



<http://www.bousai-mail.jp/nagasaki/>

携帯電話からの登録は、左のQRコードを利用してアクセスすることもできます。

県と気象台は、大雨により土砂災害の危険性が高まっていると判断した場合は、土砂災害警戒情報を発表します。これは、市町がおこなう避難勧告などの防災活動や、県民の皆さんが自主避難を判断するための材料の一つとして提供しています。



◎情報が発表されるまでの流れ

お問い合わせ
長崎県土木部砂防課
☎095-824-1111
(内線)3076~3080
長崎市江戸町2-13